

交流会議のポイント

- ☑ 「まちなかLabo」でお試し出店された方の、商店街への本出店の課題や可能性に関する生の声が聞けます。
- ☑ 遊休不動産の利活用に関する事例も紹介しながら、具体的な課題や可能性が分かります。
- ☑ 不動産オーナーや事業者、商店街関係者、まちづくりに興味がある方等との繋がりが持てます。

令和元年度 富士市まちなか活用事業 商店街×起業家支援プロジェクト 「富士本町・吉原まちなかLabo (通称:まちなかラボ)」とは？

まちなかへの起業・出店希望者が、市内3つの起業支援機関(富士商工会議所、富士市商工会、富士市産業支援センターf-Biz)で相談支援を受けながら、中心市街地(富士本町・吉原商店街エリア)の空き店舗にて、15日間ずつテストマーケティングを実施します。

また、報告・意見交換会として交流会議(※本企画)も実施し、起業・出店支援とともに、オーナーや商店街関係者の方々も巻き込んだ、中心市街地の遊休不動産利活用促進を行う事業です。 ※平成30年度から実施

<令和元年度の流れ>

- ・5月16日(木)：キックオフイベント
- ・5月16日(木)～6月14日(金)：事業者募集
- ・7月1日(月)～1月17日(金)：起業・出店相談支援
- ・9月18日(水)～10月17日(木)：テストマーケティング
- ・令和2年1月17日(金)：空き店舗・空きビル活用交流会議(まちなかラボ報告・意見交換会)※本企画



(令和元年度 キックオフイベント)



(令和元年度 起業・出店相談支援)



(令和元年度 テストマーケティングの様子)

空き店舗等活用促進事業とは？

中心市街地の遊休不動産の活用・再生(リノベーション)に関する調査や勉強会、不動産オーナーと事業者(プレーヤー)との交流会議や電話相談窓口等を通じ、中心市街地の遊休不動産利活用促進を行う事業です。 ※平成28年度から実施

<平成29年度>

- ① 専門家による遊休不動産利活用に関する勉強会や現地見学会の開催
- ② 中心市街地の空き物件を紹介する「空き店舗ギャラリー」の開催

<平成30年度>

- ① 冊子(チラシ)の作成・発行
28年度の中心市街地における不動産調査結果、市内外のリノベーション関連事業の取り組みやオーナー・プレーヤーの紹介等を掲載
- ② 視察会(熱海市の商店街)の開催
- ③ 不動産オーナーとプレーヤーとの交流会議の開催

<令和元年度>

- ① 遊休不動産オーナーとプレーヤーのワンストップ相談窓口「まちなか活用電話相談窓口」の開設
- ② 「空き店舗等活用事例ギャラリー展」の開催(まちなか活用電話相談窓口の出張相談会も同時開催)
- ③ 「空き店舗・空きビル等活用交流会議」の開催(※本企画)



(平成29年度 勉強会)



(平成30年度 熱海視察会)



(令和元年度 活用事例ギャラリー展)